

授業情報表示

講義コード	13542413
授業科目名	少人数セミナー
講義題目	
授業科目区分	少人数セミナー
開講年度	2013
開講学期	前期
曜日時限	火5
必修選択	
単位数	2.0
担当教員	林 篤裕
対象学部等	
対象学年	学部1年
開講地区	伊都地区
履修条件	<p>何かの技術や知識を与える・提供できる講義ではありません。教員側からの一方的な講義ではなく、皆さんと一緒に意見交換しながら探っていくことにより進行していこうと考えています。</p> <p>「相手のことを考えて伝えるには何に注意すれば良いのか」という命題に向かっていろいろと試行錯誤できればと思っています。ですので、実験的な講義、手と頭を動かす講義であり、記憶することよりも「考えること」が好きな学生に受講してほしいと思っています。</p> <p>対象学年についての注意</p> <p>大学のシラバスでは、対象学年が「学部1年」となっていますが、現在、「全学年」に修正するように教務に依頼中です。学年による制限は設けません。</p> <p>受講者数の上限</p> <p>講義形態や教室のサイズとの関係から、希望者が多い場合は一部の方に受講をお断りすることがあります。</p> <p>初回の教室について</p> <p>教室変更の掲示にある通り、初回(4月16日)だけは1302室で行います。間違わないようにしてください。2回目以降は授業時間割表にある通り1409室で行います。</p>
	<p>●伝えることの真髄 ～プレゼンテーションの向こう側～</p> <p>人に物事を説明しようとするとき、どのような点に注意すれば良いのであろうか。説明したい事柄を理解しておくことは当然だが、それ以外にどのような点を考慮すべきなのか。本講義はプレゼンテーションを例に「伝えること」の本質に迫ってみようと考えている。</p> <p>大学生活に限らず、広く社会では人と意見交換をする。自分の意見や伝えたい情報を理解してもらおうと言葉を発するが、誤解なく完全に相手に伝わっているのであろうか。伝えることの背景にまで踏み込んで皆さんと「伝えること」や「考えること」を一緒に考察してみる。</p> <p>半期の話題項目はおおよそ以下のようなものです。</p>

授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○伝えるための準備 ○プレゼンテーション時に心掛けること ○配付資料について ○実例を参考に ○思考の道具 ○プレゼンテーションツールの使い方 ○アプリケーション Prezi を使ってみよう ○各自のプレゼンテーション ○発表時に工夫した点の吟味 ○(2ビーム時代のプレゼンテーション) ○その他
全体の教育目標	
個別の学習目標	<p>「伝えること」とはどのような行動を行なっているのでしょうか。そのためにはどのような準備、思考を必要とするのでしょうか。「伝えることの技法」を体得し、自分のものとして駆使できるようになることを目指します。</p>
授業計画	<p>04/16 第1回 本講義の目的と全体的な流れの紹介 04/23 第2回 伝えるための準備 04/30 第3回 まずは各自でプレゼンテーションをしてみよう 05/07 第4回 発表時に心掛けること & ビデオ鑑賞 05/14 第5回 提示資料の作り方: PowerPoint編 05/21 第6回 グラフ、図、表の提示について 05/28 第7回 配付資料の作り方、落語(導入) 06/04 第8回 「落語」に学ぶ 06/11 第9回 改良されたプレゼンテーションをしてみよう 06/18 第10回 Prezi を使ってみよう & 資料を見る際に 06/25 第11回 完成させたプレゼンテーションをしてみよう(1/3) 07/02 第12回 完成させたプレゼンテーションをしてみよう(2/3) 07/09 第13回 完成させたプレゼンテーションをしてみよう(3/3) 07/23 第14回 まとめと今後の課題 07/30 第15回 レポート作成、補足</p> <p>※ 配布資料や詳細は下記の「講義のホームページ」をご覧ください。 ※ 07/16は月曜日の講義が開講されるため、この講義は行わない。</p>
キーワード	理解、論理的思考、判断、伝達、発信
授業の進め方	<p>何かの技術や知識を与える・提供できる講義ではありません。教員側からの一方的な講義ではなく、皆さんと一緒に意見交換しながら探っていくことにより進行していこうと考えています。</p>
テキスト	こちらで用意した資料を配布します。
参考書	随時紹介していきます。
学習相談	<p>研究室(@箱崎キャンパス)に在席していれば対応可能です。事前に電子メールで予定をお知らせいただければ最大限対応します。</p>
試験／成績評価の方法等	プレゼンテーションとレポート提出を考えています。
その他	<p>本講義のためのホームページを用意しています。併せて参照ください。 >> http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~hayashi/kougi/presentation/ >> 講義のホームページ <=== ※ クリックするとジャンプします</p>